

別表1 代替・回避技術詳細

代替・回避技術	(i)一般に公開された日	(ii)被告による文献が公開された日	(iii)被告における開発時期	(iv)被告製品における実施時期	(v)被告製品における実施機種(番号)(別表2参照)	(vi)他社製品における実施状況(推測を含む)
技術A. 感光体の材料を変えて感光体の散乱反射を減じ、有害像たる静止ゴースト像を発生させないようにする技術(アモルファスシリコン系感光体の採用など)。	1979.4.26:独公開特許2746967、シーメンス対応日本特許公開1979.6.22:特開昭54-78135(乙119)	1979.7.9:特開昭54-86341(乙120)	遅くとも1977.12.22以前(左欄の特許の出願日より前)	1984年7月(番号8の機種の発売開始時期)	8,44,47	京セラミタ
技術B. ポリゴンミラーの面数、走査レンズの配置、長さ等を、再反射光の光路を静止ゴースト像がそもそも発生しないように設定する技術。	1975.11.1:特開昭50-137752、被告(乙121)	左欄に同じ	遅くとも1975.11.1以前(左欄の特許の出願日より前)	1984年2月(番号7の機種の発売開始時期)	7,9,11,12,13,14,15,18,19,20,21,22,23,26,27,28,29,30,31,32,33,34,35,36,37,38,39,40,41,42,45,46,47,48,49,50,51,53,54 (下線はポリゴンミラーの面数が4面以下の機種)	富士ゼロックスLaser Wind1040W Mannessman Tally社T9104W 日本電気PC-PR1000E セイコーエプソンLP1500及びLP1000
技術C. 光束の偏向面内において、第2結像光学系に平行光束が入射せず、発散光束または収収光束が入射するように構成する技術。	1979年:SPIE Vol.193 Optical Systems Engineering (1979)(乙122) 1989.8.24:特開平1-211718、ジャパンイメージングシステム(乙123)	1993.12.27:特開平5-346549(乙124)	遅くとも1993.2.4以前(左欄の特許の出願日より前)	1993年5月(番号27の機種の発売開始時期)	27,28,34,35,36,37,38,39,40,41,42,45,51,54	不明
技術D. 共役型倒れ補正光学系を採用しない技術(静止ゴースト像を偏向面に対して垂直方向に移動させる技術など)。	1976.7.30:特開昭51-87062、被告(正木特許1)(乙12の1)	左欄に同じ	遅くとも1975.1.28以前(左欄の特許の出願日より前)	1979年4月(番号1の機種の発売開始時期)	1,2,3,4,5,15	不明
技術E. 偏向器として、回転多面鏡を用いずに、ガルバノミラーを用いる技術。	1974年:SPIE Vo.53 Laser Recording and Information Handling Technology (1974)(乙125)	1978.1.5:特開昭53-140(乙126)	遅くとも1976.6.23以前(左欄の特許の出願日より前)	製品はなし。TR-029(FSP)(乙21) '77.8.24~'78.12末において、試作までは行っ	実施なし	Xerox 6500 CGP
技術F. 第1結像光学系と第2結像光学系を備えない、いわゆる「ダブルパス方式」を採用する技術。	1977.4.18:特開昭52-48331、富士写真フィルム(乙127)	2000.1.28:特開2000-28953(乙128)	遅くとも1998.7.10以前(左欄の特許の出願日より前)	2000年7月(番号47の機種の発売開始時期)	47	富士ゼロックスColor Laser Wind 3310 Xerox DocuColor 1250
技術G. 被走査媒体面と偏向器の隣接面との間に遮光部材を配置し、被走査媒体面からの散乱反射光が隣接面に入射しないようにする技術。	1993.1.14:実開平5-2117、大日本スクリーン製造(甲74の1)	なし	開発なし	実施なし	実施なし	不明
技術H. 回転多面鏡の複数の反射面を1つおきに黒塗装或いは面荒しによって非反射面とし、被走査媒体面からの散乱反射光が隣接面で反射されないように構成する技術。	1995.2.14:特開平7-43628、大日本スクリーン製造(甲75の1)	なし	開発なし	実施なし	実施なし	不明
技術I. 偏向器から被走査媒体面に向かう光路に、偏光フィルタ及び1/4波長板を配置し、……被走査媒体面からの散乱反射光が、……偏向器の隣接面に入射しないように構成する技術。	1995.5.2:特開平7-113970、コニカ(甲76の1)	なし	開発なし	実施なし	実施なし	不明

別表2 本件特許発明および代替・回避技術の被告製品における実施状況

番号	開発コード	製品名	製品種類	最先の発売 開始時期	光学系等種類	ポリゴン 面数	要件A非該当／ LED方式の採用	要件C非該当／ 代替技術D:共役型倒れ 補正光学系を採用しない	要件C非該当／ 代替技術C:第2結像光 学系に平行光束が入射 せず、発散または収斂光 束が入射	要件D非該当／ 代替技術B:反射光の光 路を静止ゴーストがそもそ も発生しないように設定 (うちポリゴン面数が4面 以下の機種→●●)	要件D非該当／ 代替技術A:感光体の材 料を変えて有害像を発生 させないようにする (アモルファスシリコン系 感光体の採用)	要件D非該当／ 代替技術F:ダブルパス 方式の採用	本件特許実施 →○	番号
1	※注	LBP-10	LBP	1979年4月	非倒れ補正光学系			●						1
2		LBP-8000	LBP	1980年4月	非倒れ補正光学系			●						2
3		LBP-7000CS	LBP	1980年8月	非倒れ補正光学系			●						3
4		LBP-10TK	LBP		非倒れ補正光学系			●						4
5		LBP-10SK	LBP	1981年10月	非倒れ補正光学系			●						5
6		LBP-10II	LBP	1983年2月		8面				●			○	6
7		LBP-CX	LBP	1984年2月		6面				●				7
8		NP9030	DPPC/MFP	1984年7月		10面					●			8
9		LBP-SX	LBP	1987年3月	7番と同一の光学設計	6面				●				9
10		CLC1	DPPC/MFP	1987年10月		10面							○	10
11			LBP	1993年3月		6面				●				11
12			LBP	1995年9月	11番と同一の光学設計	6面				●				12
13		LBP-ST	LBP	1987年9月		6面				●				13
14		LBP-DX	LBP			6面				●				14
15		LBP-LX	LBP	1989年9月	非倒れ補正光学系	2面		●		●●				15
16		CLC500	DPPC/MFP	1989年6月		8面							○	16
17		CLC200	DPPC/MFP			10面							○	17
18			LBP	1991年10月		6面				●				18
19			LBP	1992年6月		6面				●				19
20			LBP	1994年9月	19番と同一の光学設計	6面				●				20
21		LBP-EX	LBP	1992年10月		6面				●				21
22			LBP	1994年5月	21番と同一の光学設計	6面				●				22
23			LBP		21番と同一の光学設計	6面				●				23
24		GP55	DPPC/MFP	1992年6月		10面							○	24
25		GP30	DPPC/MFP			10面							○	25
26			LBP			6面				●				26
27			LBP	1993年5月		2面			●	●●				27
28			LBP	1993年10月		4面			●	●●				28
29		CLC700	DPPC/MFP	1994年3月		8面				●				29
30			LBP	1996年11月		6面				●				30
31			LBP	1995年9月		4面				●				31
32		GP215	DPPC/MFP	1995年11月	30番と同一の光学設計	6面				●				32
33		CLC1000	DPPC/MFP	1995年11月		8面				●				33
34			LBP	1995年3月	28番と同一の光学設計	4面			●	●				34
35			LBP	1998年3月	42番と同一の光学設計	6面			●	●				35
36			LBP			4面			●	●				36
37			LBP	1995年9月		4面			●	●				37
38			LBP	1997年11月		6面			●	●				38
39			LBP	1999年11月	38番と同一の光学設計	6面			●	●				39
40			LBP	1999年2月	42番と同一の光学設計	6面			●	●				40
41			LBP	1998年10月	38番と同一の光学設計	6面			●	●				41
42			LBP	1998年10月		6面			●	●				42
43		GP40	DPPC/MFP	1998年5月		8面							○	43
44			DPPC/MFP	1998年12月		8面					●			44
45		GP660	DPPC/MFP	1998年9月	42番と同一の光学設計	6面			●	●				45
46		CLC1100	DPPC/MFP		29番と同一の光学設計	8面				●				46
47		IR6000	DPPC/MFP	2000年7月	ダブルパス方式	12面				●	●	●		47
48			LBP	2000年10月		6面				●				48
49			LBP	2001年4月	48番と同一の光学設計	6面				●				49
50			LBP	2001年4月		4面				●●				50
51			LBP	1999年6月	42番と同一の光学設計	6面			●	●				51
52		CLC2100	DPPC/MFP	1999年5月	LEDプリンタ		●							52
53		CLC5000	DPPC/MFP	2001年1月	33番と同一の光学設計	8面				●				53
54			LBP	2001年5月	42番と同一の光学設計	6面			●	●				54

※ 営業秘密につき非開示とする。

別表3 本件特許発明により「使用者の受けるべき利益」計算表(被告算定方法A及びB)

日本特許の場合(※2)

	ライセンシー譲渡価格合計(※1)	特許実施製品譲渡価格(※2)	ライセンス収入(※4)			費用控除後利益(※5、※6)	本件特許寄与分(※7)
LBP	5,742,160,774,254	3,889,165,492,402	93,339,971,818	被告算定方法A(※5)	LBP	6,617,804,002	1,652,386
MFP等	4,598,903,862,197	2,008,801,207,008	58,456,115,124		MFP等	4,144,538,562	671,180
LBP、MFP等合計	10,341,064,636,451	5,897,966,699,410	151,796,086,942	被告算定方法B(※6)	LBP、MFP等合計	10,762,342,564	2,323,566
					LBP	36,682,608,924	9,159,203
					MFP等	22,973,253,244	3,720,365
					LBP、MFP等合計	59,655,862,168	12,879,568

	全他社譲渡価格合計(※1)	特許実施製品譲渡価格(※2)	ライセンス収入(※4)			費用控除後利益(※5、※6)	本件特許寄与分(※7)
LBP	6,296,919,370,824	4,264,903,489,859	102,357,683,757	被告算定方法A(※5)	LBP	7,257,159,778	1,812,025
MFP等	5,578,486,004,606	2,436,682,686,812	70,907,466,186		MFP等	5,027,339,353	814,144
LBP、MFP等合計	11,875,405,375,430	6,701,586,176,671	173,265,149,943	被告算定方法B(※6)	LBP、MFP等合計	12,284,499,131	2,626,169
					LBP	40,226,569,716	10,044,087
					MFP等	27,866,634,211	4,512,815
					LBP、MFP等合計	68,093,203,928	14,556,903

日米独特許の場合(※3)

	ライセンシー譲渡価格合計(※1)	特許実施製品譲渡価格(※3)	ライセンス収入(※4)			費用控除後利益(※5、※6)	本件特許寄与分(※8)
LBP	5,742,160,774,254	4,590,857,539,016	110,180,580,936	被告算定方法A(※5)	LBP	7,811,803,188	1,408,040
MFP等	4,598,903,862,197	4,054,393,644,913	117,982,855,067		MFP等	8,364,984,424	955,889
LBP、MFP等合計	10,341,064,636,451	8,645,251,183,929	228,163,436,003	被告算定方法B(※6)	LBP、MFP等合計	16,176,787,613	2,363,928
					LBP	43,300,968,308	7,804,789
					MFP等	46,367,262,041	5,298,510
					LBP、MFP等合計	89,668,230,349	13,103,299

	全他社譲渡価格合計(※1)	特許実施製品譲渡価格(※3)	ライセンス収入(※4)			費用控除後利益(※5、※6)	本件特許寄与分(※8)
LBP	6,296,919,370,824	5,034,387,036,974	120,825,288,887	被告算定方法A(※5)	LBP	8,566,512,982	1,544,072
MFP等	5,578,486,004,606	4,917,993,261,661	143,113,603,914		MFP等	10,146,754,518	1,159,497
LBP、MFP等合計	11,875,405,375,430	9,952,380,298,634	263,938,892,802	被告算定方法B(※6)	LBP、MFP等合計	18,713,267,500	2,703,569
					LBP	47,484,338,533	8,558,821
					MFP等	56,243,646,338	6,427,111
					LBP、MFP等合計	103,727,984,871	14,985,932

※1 第三者データより。

※2 日本特許実施割合

※3 日米独特許実施割合

※4 標準包括ライセンス料率

※5 1－[被告算定方法A費用割合]

※6 1－[被告算定方法B費用割合]

※7 本件特許寄与率（日本許による計算）

※8 本件特許寄与率(日米独特許による計算)

LBP67.73%、MFP等43.68%

LBP79.95%、MFP等88.16%

LBP 2.40%、MFP等2.91%

100%－92.91%＝7.09%

100%－60.7%＝39.30%

LBP 1／4005、MFP等1／6175

LBP 1／5548、MFP等1／8751

別表4 LBP 日独特許実施分の割合(第2期)

年	(A) 全他社譲渡価格合計 (LBP)	(B) 全他社譲渡価格合計 (LBP)に占める各年の 譲渡価格の比率	(C) 日独特許実施分の 割合(LBP) 94年=81.39% 通減率 83年~94年= -1.69% 94年~01年=-3.43%	(D) 加重平均後の日独 特許実施分の割合 (LBP) (B) × (C)	(E) 第2期の全他社譲渡 価格合計	(F) 第2期の全他社 譲渡価格に占める 各年の譲渡価格の 比率	(G) 第2期の、加 重平均後の日独 特許実施分の割 合 (C) × (F)
1983	¥7,762,000,000	0.12%	100.00%		¥7,762,000,000	0.48%	0.48%
1984	¥13,176,000,000	0.21%	98.31%		¥13,176,000,000	0.82%	0.81%
1985	¥94,132,804,630	1.49%	96.62%		¥94,132,804,630	5.86%	5.66%
1986	¥97,666,869,652	1.55%	94.93%		¥97,666,869,652	6.09%	5.78%
1987	¥141,915,848,808	2.25%	92.57%		¥141,915,848,808	8.84%	8.18%
1988	¥183,245,713,560	2.91%	90.88%		¥183,245,713,560	11.42%	10.38%
1989	¥261,664,989,894	4.16%	88.52%		¥261,664,989,894	16.30%	14.43%
1990	¥392,046,108,840	6.23%	86.83%		¥392,046,108,840	24.43%	21.21%
1991	¥413,431,011,600	6.57%	85.24%		¥413,431,011,600	25.76%	21.96%
1992	¥396,845,280,000	6.30%	83.55%				
1993	¥397,756,800,000	6.32%	81.86%				
1994	¥419,793,763,400	6.67%	81.39%				
1995	¥499,398,096,000	7.93%	77.96%				
1996	¥513,250,607,520	8.15%	74.53%				
1997	¥530,165,826,400	8.42%	71.10%				
1998	¥483,827,688,240	7.68%	67.67%				
1999	¥458,765,271,040	7.29%	64.24%				
2000	¥472,909,077,000	7.51%	60.81%				
2001	¥519,165,614,240	8.24%	57.37%				
合計	¥6,296,919,370,824	-	-	75.93%	¥1,605,041,346,984	100.00%	88.89%

別表5 MFP等 日独特許実施分の割合(第2期)

年	(A) 全他社譲渡価格合計 (MFP等)	(B) 全他社譲渡価格合計 (MFP等)に占める各年の 譲渡価格の比率	(C) 日独特許実施分 の割合(MFP等) ...通減率 -2.86%/ 年	(D) 加重平均後の日独 特許実施分の割合 (MFP等)	(E) 第2期の全他社 譲渡価格合計	(F) 第2期の全他社譲 渡価格に占める各年の 譲渡価格の比率	(G) 第2期の加重平 均後の日独特許実施 分の割合 (C) × (F)
			(B) × (C)				
1983	—	—	100.00%	—	—	—	—
1984	—	—	97.14%	—	—	—	—
1985	—	—	94.28%	—	—	—	—
1986	—	—	91.42%	—	—	—	—
1987	—	—	88.56%	—	—	—	—
1988	—	—	85.70%	—	—	—	—
1989	—	—	82.84%	—	—	—	—
1990	¥4,587,350,750	0.08%	79.98%	0.06%	¥4,587,350,750	35.20%	28.15%
1991	¥8,445,439,648	0.15%	77.12%	0.12%	¥8,445,439,648	64.80%	49.97%
1992	¥20,692,792,353	0.37%	74.26%	0.27%	—	—	—
1993	¥74,792,778,642	1.34%	71.40%	0.96%	—	—	—
1994	¥117,285,549,625	2.10%	68.54%	1.44%	—	—	—
1995	¥174,306,920,925	3.12%	65.68%	2.05%	—	—	—
1996	¥245,922,522,528	4.41%	62.82%	2.77%	—	—	—
1997	¥370,527,265,429	6.64%	59.96%	3.98%	—	—	—
1998	¥676,800,068,620	12.13%	57.10%	6.93%	—	—	—
1999	¥1,126,140,269,016	20.19%	54.24%	10.95%	—	—	—
2000	¥1,371,598,047,830	24.59%	51.38%	12.63%	—	—	—
2001	¥1,387,386,999,243	24.87%	48.37%	12.03%	—	—	—
合計	¥5,578,486,004,606	—	—	54.19%	¥13,032,790,398	100.00%	78.12%

別表6 LBP 日米独特許実施分の割合(第3期)

年	(A) 全他社譲渡価格合計 (LBP)	(B) 全他社譲渡価格合計 (LBP)に占める各年 の譲渡価格の比率	(C) 日米独特許実施 分の割合(LBP) 94年=95.48% 通減率 83年~94 年=-0.41% 94年~01年=-	(D) 加重平均後の日米 独特許実施分の割合 (LBP) (B) × (C)	(E) 第3期の全他社譲渡 価格合計	(F) 第3期の全他 社譲渡価格に占め る各年の譲渡価格 の比率	(G) 第3期 の加重平 均後の日米 独特許実施 分の割合 (C) × (F)
1983	¥7,762,000,000	0.12%	100.00%	0.12%			
1984	¥13,176,000,000	0.21%	99.59%	0.21%			
1985	¥94,132,804,630	1.49%	99.18%	1.48%			
1986	¥97,666,899,652	1.55%	98.77%	1.53%			
1987	¥141,915,848,808	2.25%	98.36%	2.21%			
1988	¥183,245,713,560	2.91%	97.95%	2.85%			
1989	¥261,664,989,894	4.16%	97.54%	4.06%			
1990	¥392,046,108,840	6.23%	97.13%	6.05%	¥413,431,011,600	8.10%	7.83%
1991	¥413,431,011,600	6.57%	96.72%	6.35%	¥396,845,280,000	7.77%	7.48%
1992	¥396,845,280,000	6.30%	96.31%	6.07%	¥397,756,800,000	7.79%	7.47%
1993	¥397,756,800,000	6.32%	95.90%	6.06%	¥419,793,763,400	8.22%	7.85%
1994	¥419,793,763,400	6.67%	95.48%	6.37%	¥499,398,096,000	9.78%	8.94%
1995	¥499,398,096,000	7.93%	91.46%	7.25%	¥513,250,607,520	10.05%	8.79%
1996	¥513,250,607,520	8.15%	87.44%	7.13%	¥530,165,826,400	10.38%	8.66%
1997	¥530,165,826,400	8.42%	83.42%	7.02%	¥483,827,688,240	9.48%	7.53%
1998	¥483,827,688,240	7.68%	79.40%	6.10%	¥458,765,271,040	8.99%	6.78%
1999	¥458,765,271,040	7.29%	75.38%	5.50%	¥472,909,077,000	9.26%	6.61%
2000	¥472,909,077,000	7.51%	71.36%	5.36%	¥519,165,614,240	10.17%	6.85%
2001	¥519,165,614,240	8.24%	67.35%	5.55%			
合計	¥6,296,919,370,824	-	-	87.27%	¥5,105,309,035,440	99.99%	84.79%

別表7 MFP等 日米独特許実施分の割合(第3期)

年	(A) 全他社譲渡価格 計(MFP等)	(B) 全他社譲渡価格合 計(MFP等)に占める各 年の譲渡価格の比率	(C) 日米独特許実施 分の割合(MFP等) ...通減率 -0.74%/ 年	(D) 加重平均後の日米 独特許実施分の割合 (MFP等) (B) × (C)	(E) 第3期の全他社譲渡 価格合計	(F) 第3期の全他社譲 渡価格に占める各年の 譲渡価格の比率	(G) 第3期の、加重平 均後の日米独特許実 施分の割合 (C) × (F)
1983	—	—	100.00%	—	—	—	—
1984	—	—	99.26%	—	—	—	—
1985	—	—	98.52%	—	—	—	—
1986	—	—	97.78%	—	—	—	—
1987	—	—	97.04%	—	—	—	—
1988	—	—	96.30%	—	—	—	—
1989	—	—	95.56%	—	—	—	—
1990	¥4,587,350,750	0.08%	94.82%	0.08%	¥8,445,439,648	0.15%	0.14%
1991	¥8,445,439,648	0.15%	94.08%	0.14%	¥20,692,792,353	0.37%	0.35%
1992	¥20,692,792,353	0.37%	93.34%	0.35%	¥74,792,778,642	1.34%	1.24%
1993	¥74,792,778,642	1.34%	92.60%	1.24%	¥117,285,549,625	2.10%	1.93%
1994	¥117,285,549,625	2.10%	91.86%	1.93%	¥174,306,920,925	3.13%	2.85%
1995	¥174,306,920,925	3.12%	91.12%	2.84%	¥245,922,522,528	4.41%	3.99%
1996	¥245,922,522,528	4.41%	90.38%	3.99%	¥370,527,265,429	6.65%	5.96%
1997	¥370,527,265,429	6.64%	89.64%	5.95%	¥676,800,068,620	12.14%	10.79%
1998	¥676,800,068,620	12.13%	88.90%	10.78%	¥1,126,140,269,016	20.20%	17.81%
1999	¥1,126,140,269,016	20.19%	88.16%	17.80%	¥1,371,598,047,830	24.61%	21.51%
2000	¥1,371,598,047,830	24.59%	87.42%	21.50%	¥1,387,386,999,243	24.89%	21.53%
2001	¥1,387,386,999,243	24.87%	86.52%	21.52%	—	—	—
合計	¥5,578,486,004,606	—	—	88.12%	¥5,573,898,653,856	99.99%	88.10%